

事業評価書

補助事業名	岩手山中演習場関連公共用施設(教育文化施設:滝沢小学校放送設備改修)整備事業						
補助事業者名	滝沢市長 武田 哲						
実施場所	岩手県滝沢市外山86番地19(滝沢小学校)						
補助事業の成果の目標	滝沢小学校は、昭和57年度に最初の校舎が建築され、現在築41年が経過しているが、児童数の増加により3度校舎を増築し、現在761名の児童が通学している小学校である。 同校の放送設備は、経年劣化等により動作不良及び放送が不明瞭な箇所があり、学習環境及び学校運営に支障を来している。また、放送による避難時の誘導指示が届かない可能性があり、安全確保が不十分な状態である。 本事業に於いてデスクアンプ、校内・非常放送設備及びスピーカー等の放送設備全体を改修し、不安定な放送環境の改善により、安全で安心な学校環境及び教育活動の向上を目標とする。						
補助事業の内容	放送設備改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和5年度						
事業費及び交付金額		令和5年度					計
	事業費	円 18,403,000	円	円	円	円	円 18,403,000
	交付金額	17,468,000					17,468,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【成果・評価】 本事業に於いて学校放送設備全体を改修したことにより、これまで必要最低限としていた登下校時の放送や、急を要する事務連絡等、学校行事への活用が出来るようになり、動作不良及び不安定な放送環境の改善が図られた。 また、学校教職員に学校運営環境及び教育環境の改善等に係るアンケート調査を実施した結果、以下のとおりとなった。 ○学校環境の向上 学校運営環境の改善が図られたか・・・とてもそう思う63% 自由意見・・・放送がより聞こえやすくなり、昼の放送や重要な連絡がしっかりと伝えられるようになった。放送エリアを細かく分けることができたため、行事等でも使用しやすくなった。 ○教育活動の向上 生徒の教育環境の改善が図られたか・・・とてもそう思う63% 自由意見・・・放送の音質が向上したため、指示が的確に伝わるようになった。放送に集中して聞くことが出来ている。児童の活動がしやすくなった。 その他にも「放送設備の整備による学校行事での活用や非常時等の生徒への伝達が通りやすくなった」旨の意見が多くあったことから、安全で安心な学校環境及び教育活動の向上が図られたと評価する。 【地域住民への周知の実施状況】 交付金事業であることを主要な放送設備(デスクアンプ等)に表示した。 また、学校校報及び市広報にも交付金事業で整備した旨を掲載し、周知した。						
事業の改善措置及び今後の対応	学習環境及び学校運営の改善や教育環境の向上を図ため、引き続き小中学校の放送設備改修工事を進めていく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						